

国際陶磁器フェスティバル美濃実行委員会

2023年度 第3回理事会 議案

2024年3月26日 (火)

第6号議案

国際陶磁器フェスティバル美濃実行委員会 2024年度事業計画について

国際陶磁器フェスティバル美濃実行委員会 2024年度 事業計画について、次のとおり承認するものとする。

2024年3月26日提出

国際陶磁器フェスティバル美濃実行委員会

会長 岐阜県知事 古田 肇

国際陶磁器フェスティバル美濃実行委員会

2024年度 事業計画（案）

1. 理事会・運営委員会の開催

例年、概ね6月、10月、3月の計3回理事会及び運営委員会を開催していますが、2024年度は10月18日から1カ月間、国際陶磁器フェスティバル美濃'24の開催本番を迎えるため、第2回理事会・運営委員会を2024年12月または2025年1月の開催予定とします。

回次	時期		主な議題
	運営委員会	理事会	
第1回	5月	6月10日	2023年度事業報告、収支決算について
第2回	12月または'25年1月		フェスティバル実施報告について
第3回	'25年2月	'25年3月	2025年度事業計画・収支予算について

2. 審査会等の実施

(1) 審査日程等

以下のスケジュールで、第13回国際陶磁器展美濃の審査を実施します。

時期	主な内容	
4月1日～14日	2次審査の実施（画像審査）→入選作品約200点の決定	
7月8日～12日	海外入選作品の受入れ（輸送業務委託先倉庫）	
7月13日～21日	海外入選作品一時保管（輸送業務委託先倉庫）	
7月22日～28日	国内外入選作品搬入、最終審査会作品設置 （セラミックパーク MINO）	【A】
8月3日～4日	最終審査会の実施（現物審査）→グランプリ以下各賞の決定	【B】
8月5日～9日	作品写真撮影、作品搬出	

(2) 最終審査会運営に係る応援体制

最終審査会実施にあたり、必要な人員確保のため下記のとおり応援職員の派遣にご協力をお願いいたします。

【A】：作品搬入 7月22日（月）～28日（日）

① 応援依頼先：岐阜県、多治見市、瑞浪市、土岐市、可児市

② 業務内容：搬入作品の破損等の確認

※ 作品の搬入・展示は、搬入業者または作家本人が行います。

③ 依頼予定人数：各日計3～5人程度

※ 各行政への依頼日程等は別途調整させていただきます。

【B】：最終審査会 8月3日（土）・4日（日）

① 応援依頼先：

岐阜県セラミックス研究所、岐阜県現代陶芸美術館、多治見市意匠研究所、
瑞浪市窯業技術研究所、土岐市陶磁器試験場、可児市郷土歴史館

※ 審査員の業務をサポートするため、陶磁器に関する専門知識を備えた方の応援を
願います。

② 業務内容：審査員（合計10名）のアシスタント（審査内容の入力業務）等

③ 依頼予定人数 各機関各日1人×2日×6機関（計12人）

3. 審査員歓迎レセプションの開催

最終審査会の開催に伴い、国内外からお越しになる審査員をお迎えするため、審査会前日に
審査員歓迎レセプションを開催します。

日 時	8月2日（金）16時30分～17時30分
会 場	セラミックパーク MINO 国際会議場
出席者	審査員 国内外10名 来 賓 数名（議員等） 実行委員会 理事、審査員候補者選定委員、運営委員、コンペ作業部会員、 地域振興部会員
内 容	会長歓迎挨拶、審査員紹介、審査員挨拶、多治見少年少女合唱団による ミニコンサート

※ 出来るだけ多くの関係者でお迎えしたいと思いますので、皆様のご出席をお願いします。

※ レセプション終了後、審査員及び理事は、会場を移し懇親会となります。

※ 詳細については後日ご案内文書を送付いたします。

4. 国際陶磁器フェスティバル美濃'24の開催

（会期：2024年10月18日（金）から11月17日（日）まで [31日間]）

※各催事の詳細は、別途開催実施計画による。

（1）催事の内容

① メイン催事：第13回国際陶磁器展美濃

陶磁器のデザイン・文化の国際的な交流を通じて、陶磁器産業の発展と文化の高揚に寄与することを目的に開催する国際的な陶磁器のコンペティションです。世界77の国と地域、2,128名から応募のあった3,890作品（いずれも過去最多）を、国内外の著名な審査員10名が審査し、陶芸部門・陶磁器デザイン部合わせておよそ200点の入賞・入選作品を展示します。

今回は、陶磁器デザイン部門の審査員であるパトレック・レイモン氏（建築家/デザイナー アトリエ・オイ共同創設者）が、会場をデザインします。黒を基調としたフロアに互いに絡み合う「火」「土」「水」の自然要素を抽出し表現された空間と、それらと見事に調和した作品群が広がります。

② 副催事：産業・文化・地域振興事業

フェスティバルの副催事として、美濃焼の産業・文化・地域の振興に寄与する事業を実施します。

「美濃焼と食」「美濃焼と花」「美濃焼と音」「美濃焼と人」この4つのテーマに沿った様々な催事を開催し、美濃焼の魅力を発信します。

(2) フェスティバル会期中の応援体制

会期中は、チケット販売、チケットもぎり、会場監視員等多くのスタッフが必要となります。各団体におかれましては、下記のとおり、応援スタッフの派遣にご協力をお願いします。

【C】：催事運営 10月18日（金）～11月17日（日）

① 応援依頼先：

岐阜県、多治見市、瑞浪市、土岐市、可児市及び関連団体（岐阜県陶磁器工業協同組合、岐阜県陶磁器卸商業協同組合、全国タイル工業組合岐阜県支部、岐阜県タイル商業協同組合連合会、多治見商工会議所、瑞浪商工会議所、土岐商工会議所、笠原町商工会に応援を依頼予定）。

② 主な業務：会場監視業務等

③ 会場・催事内容等

会場	予定催事	監視員配置 予定人数
展示ホール	第13回国際陶磁器展美濃	2
国際会議場	多治見工業専攻科展 多治見市陶磁器意匠研究所展 第26回美濃茶盃展	1
イベントホール	アールブリュット美濃展 フラワーアレンジメントコンテスト	1

※ 会期中、各日4人程度の応援をご依頼させていただきます。

④ 各行政・団体への依頼予定人数

(単位：人)

日程	合計	岐阜県	多治見市	瑞浪市	土岐市	可児市	関連団体
平日 (19日間)	71	12	19	8	12	8	12
土日祝 (12日間)	57	9	15	6	9	6	12
合計人数	128	21	34	14	21	14	24

※ 行政に依頼予定の職員数の比率については、人口比率を基に多治見市：瑞浪市：土岐市=5：2：3と設定。また、岐阜県は土岐市と、可児市は瑞浪市と同数の設定。

※ 各行政・関連団体への依頼日程等は別途調整させていただきます。

(3) 入場券販売計画

国際陶磁器フェスティバル美濃'24の入場券販売計画は、以下のとおりとします。

実行委員会を構成する行政及び団体の皆様におかれましては、販売及びご購入のご協力をお願いいたします。各行政・団体毎の協力依頼枚数は別途調整させていただきます。

販売目標枚数	7館セット券	26,200枚
	国際陶磁器展美濃単独券	4,300枚

(単位：枚)

7館セット券		第13回 目標	第12回 実績	11回 実績
前 売 券	行政（県・4市）	14,500	12,151	14,463
	陶磁器業界	6,800	6,366	6,729
	事務局	1,500	1,870	1,458
	コンビニ・7館	400	47	317
当日券（全体）		3,000	1,653	2,956
合 計		26,200	22,087	25,923

(単位：枚)

国際陶磁器展美濃単独券 （当日販売のみ）	第13回 目標	第12回 実績	11回 実績
大 人	3,000	1,877	2,988
シニア（65歳以上） ※ 第11回、第12回は「シルバー」	1,300	928	1,232
合 計	4,300	2,805	4,220

5. 広告宣伝事業（事務局）

国内外に向け、国際陶磁器フェスティバル美濃'24の開催PRを実施します。特に、海外に対しては、次ページの海外渡航計画（案）のとおり、インバウンド集客の増加に向けPR活動を行うとともにフェスティバル開催期間中、バイヤーや陶磁器関連の雑誌社を招待し、国際陶磁器展美濃はもとより、地元陶磁器産業の国際的なPRに繋げていきます。

また、SNSでの情報発信等、幅広い層へ訴求する広報活動を実施します。

2024年度 海外PR等渡航計画(案)

	時期	渡航先			目的	渡航者	予算 (単位：千円)
		国名	都市	訪問先			
G 1	'24. 5月下旬	中 国	景德鎮市	景德鎮市役所 景德鎮陶瓷大学 麻 匯源氏	開催PR・相互連携協議 景德鎮陶芸ビエンナーレ視察 面談、開催PR協力依頼	事務局等3名	720
			上海市	上海外語大学 旅行代理店他			
G 2	'24. 6月下旬	台 湾	新北市	陶磁器各関係機関 鶯歌陶瓷博物館	開催PR・相互連携協議	首 長1名 事務局等4名	850
			台北市	旅行代理店他			
G 3	'24. 7月上旬	韓 国	ソウル市	ソウル大学 インドク大学 ソウル工芸博物館 韓国現代陶芸家会 旅行代理店他	開催PR	首 長1名 事務局等4名	800
			イチョン 利川市	イチョンキョング 利川京畿 陶磁美術館 (韓国陶磁財団)			
※ 渡航の時期、渡航先等は変更の可能性有り。							2,370

【予算科目】
 広：広告宣伝事業費

第7号議案

国際陶磁器フェスティバル美濃'24 開催実施計画について

国際陶磁器フェスティバル美濃'24 開催実施計画について、次のとおり承認するものとする。

2024年3月26日提出

国際陶磁器フェスティバル美濃実行委員会

会長 岐阜県知事 古田 肇

国際陶磁器フェスティバル美濃'24

開催実施計画(案)

国際陶磁器フェスティバル美濃実行委員会



I オープニング記念事業

10月18日（金）

1. オープニング式典

10：30～11：30 開会式・表彰式（国際会議場）

11：35～11：45 テープカット（1F ホワイエ）

2. 審査員トークセッション

14：00～15：00 審査員による審査講評（国際会議場）

陶芸部門

菅谷富夫氏、田嶋悦子氏、ルパート・フォークナー氏
クラウディア・カザーリ氏、チョ・ヘヨン氏

陶磁器デザイン部門

石崎泰之氏、吉田龍太郎氏、山田節子氏、
パトリック・レイモン氏、横山いくこ氏

入場料 無料

10月19日（土）

3. 金継デモンストレーション・教室

13：00～14：30 漆芸修復師：清川廣樹氏による実演（国際会議場）

入場料 無料

15：00～17：00 清川氏金継教室：定員 20 人（作陶館）

参加費 8,400 円

※通常 16,500 円のところ材料費のみの特別価格

4. 講演会

15：00～16：00 セラミックバレー展*1に関する佐藤卓氏講演（国際会議場）

入場料 無料

10月20日（日）

5. 美濃焼オカリナコンサート

14：00～15：30 プロ奏者：鈴木夏織氏によるコンサート（国際会議場）

入場料 無料

*1 セラミックバレー展 …… 当フェスティバルの副催事で、セラミックバレー協議会が主体となり、実施する美濃焼をテーマとする展示会（詳細は P.16）。

II メイン催事

1. 第13回国際陶磁器展美濃

世界77の国と地域、2,128名から応募のあった3,890作品(いずれも過去最多)のなかから、厳正なる審査により選び抜かれた約200点の入賞・入選作品を展示します。

会 期 10月18日(金)～11月17日(日) 31日間

会 場 展示ホール

開 場 時 間 10:00～18:00 (入場は17:30まで)

※ただし、10月18日(金)はテープカット終了後開場(11時50分頃目安)

会場デザイン 陶磁器デザイン部門審査員 パトリック・レイモン氏

入 場 料 以下の通り

種 別	区 分	前 売 り	当 日
国際陶磁器展美濃単独券	大人(19歳以上)		800円
	シニア(65歳以上)		700円
7館セット券		1,200円	1,500円

※国際陶磁器展美濃は、高校生、18歳以下の方及び障がい者手帳提示者と付き添いの方(1名)は無料

<7館セット券対象施設>

岐阜県現代陶芸美術館、多治見市美濃焼ミュージアム、多治見市モザイクタイルミュージアム、瑞浪市陶磁資料館、土岐市美濃焼伝統産業会館、可児市荒川豊蔵資料館

※ フェスティバル会期中、上記7館を対象とするスタンプラリーを実施します。

Ⅲ 副催事（産業・文化・地域振興事業）

国際陶磁器フェスティバルの副催事として、美濃焼の魅力と多様性を広く発信し、美濃の陶磁器産業と文化、地域の発展に寄与する事業を展開します。

今回は『美濃焼で魅せる』をコンセプトに、次の4つのテーマを設定し、多種多様な美濃焼の特徴を活かし、人の五感+α（心）を刺激する事業を展開します。（以下催事名称はいずれも仮称）

【4つのテーマ】

（1）美濃焼と人 （2）美濃焼と花 （3）美濃焼と音 （4）美濃焼と食

（1）美濃焼と人

1. アール・ブリュット美濃展

岐阜県内在住の心身に障がいを持った方たちが、やきものや絵画、その他の素材で自分の内面を思いのままに表現した作品を展示します。

会 期 10月18日（金）～10月30日（水）

会 場 イベントホール

入 場 料 無料

実施主体 アール・ブリュット美濃展事務局

2. 多治見工業高等学校専攻科展

この地域のやきものの人材育成機関である当該専攻科の活動の紹介と修了生等による約60作品を展示します。

会 期 10月23日（水）～10月28日（月）

会 場 国際会議場

入 場 料 無料

実施主体 多治見工業高等学校専攻科

3. 多治見市陶磁器意匠研究所展

産業支援や国際交流、人材育成を主とする陶磁器意匠研究所の業務内容について紹介します。

会 期 11月1日（金）～11月5日（火）

会 場 国際会議場

入 場 料 無料

実施主体 多治見市陶磁器意匠研究所

4. 美濃焼展（セラミックバレー展）

セラミックバレー協議会の企画による美濃焼をテーマとした展覧会を岐阜県現代陶芸美術館にて開催します。ハンガリーのヘレンド磁器博物館で開催した『美濃焼展』や、ロサンゼルス、サンパウロのジャパンハウスで開催し好評を博した『美濃のラーメンどんぶり展(The Art of the Ramen Bowl)』の凱旋展示などを行います。

会 期 10月18日（金）～11月17日（日）
会 場 岐阜県現代陶芸美術館 ギャラリーⅡ
入 場 料 無料
実施主体 セラミックバレー協議会

5. ヘレンド社との交流事業

ヘレンド社からの研修派遣者による文化交流事業（文化や料理に関するトークショー、ワークショップ）を開催します

会 期 会期中1回
会 場 小会議室
入 場 料 無料
実施主体 岐阜県商工労働部地域産業課

6. 薪窯陶芸体験プログラム「薪窯をつくる、薪窯でやく」

およそ1,400年前にはじまったと言われる美濃焼のルーツに思いをはせ、セラミックパーク MINO にやきものづくりの原点である薪窯を築窯します。地域の方々や子どもたちなど公募により多くの参加者を募って実施する体験プログラム。フェスティバル会期中に、完成した薪窯で敷地内の間伐材を活用して作品を焼成します。

2月～3月 薪づくり
4月～8月 薪窯築窯
6月～9月 作品制作
10月～11月 焼成

※薪づくり、築窯等は地元の陶芸家の指導の下、安全に配慮し実施します。

(2) 美濃焼と花

1. フラワーアレンジメントコンテスト

やきものとコラボしたフラワーアレンジメントコンテストを実施します。決勝では、岐阜県内で活躍する歴代の国際陶磁器展美濃受賞者及び美濃陶芸協会会員から提供される美濃焼の花器を使用することを課題とし作品を審査します。

募集期間 4月1日(月)～7月31日(水)

会場 イベントホール

予選審査 11月2日(土) 13時～ 作品は11月8日(金)まで展示

決勝審査 11月9日(土) 13時～ 作品は11月17日(日)まで展示

審査員 小川多津子氏((社)日本フラワーデザイン協会公認校1級正会員本部講師)
石崎泰之氏(岐阜県現代陶芸美術館館長)
田中佑子氏(多治見市陶磁器意匠研究所職員)

※予選審査では決勝進出作品を10作品程度選出する。

※そのうち9作品程度は上記審査員が選出する。

※その後、審査員が選出した作品以外の作品を対象に、当実行委員会関係者(理事、運営委員、審査員候補者選定部会員、コンペ部会員、地域振興部会員、アドバイザー、監事、岐阜県議会議員)総勢97名のうち11月2日(土)14時～18時の予選審査当日都合の良い方にそれぞれ1票を投じていただき、最後の1作品を選出する。

※決勝の審査は上記審査員のみが行う。

賞金等

賞名	作品数	賞金・商品
金賞	1作品	賞金10万円+商品券5万円分
銀賞	1作品	賞金5万円+商品券3万円分
銅賞	1作品	賞金3万円+商品券2万円分
特別賞	各1作品	商品券1万円分×5組
参加賞	応募者全員	7館セット入場券1冊

※商品券はセラミックパークMINO内「ショップ&ギャラリーMI-NO」専用の商品券です。

※特別賞は岐阜県及び4市の各首長賞とし、11月9日(土)14時～18時の間に、金・銀・銅賞以外から各1作品を選出してください。

コンテスト参加費 無料

展示会入場料 無料

(3) 美濃焼と音

1. オカリナ・セラリーナ演奏会

美濃焼製の楽器である、オカリナやセラリーナ*2の演奏発表会を開催します。愛好家や教室に通う方々が日ごろの成果を披露します。ホワイエ喫茶コーナー付近にステージを設け、演奏を聴きながらとコーヒーを楽しんでいただきます。

会 期 フェスティバル期間中の毎週土日祝日の午後

会 場 1F ホワイエ 特設ステージ

実施主体 セラリーナ工房、スエラゴ

2. 美濃焼太鼓演奏

屋上広場で開催されるセラミックバレー協議会主催の「プレ CCC 多治見*3」のオープニングにおいて、美濃焼太鼓を演奏していただきイベントを盛り上げます。

会 期 11月9日(土)

会 場 屋上広場

実施主体 多治見美濃焼太鼓

(4) 美濃焼と食

1. 美濃 Re (みのり) ランチ

レストランで美濃焼の再生食器(Re 食器)を使った料理を提供。地元の有名店が、器のイメージに合う料理を監修します。器と食の新たなコラボレーションを堪能していただきます。その他、昼食として様々なメニューを提供していただきます。

2. お茶会「美濃焼の茶碗で一服」

毎週土日祝日、4市の茶華道連盟の協力のもと、茶室において呈茶サービスを実施します。人間国宝故加藤孝造氏をはじめ地元の著名な作家の美濃焼の茶碗で一服。本物の器で本物を味わっていただきます。

会 期	担 当
10月18日(金) ~ 20日(日)	多治見市茶華道連盟
10月26日(土) ~ 27日(日)	瑞浪市茶道連盟
11月2日(土) ~ 4日(月・祝)	多治見市茶華道連盟
11月9日(土) ~ 10日(日)	可児市茶道連盟
11月16日(土) ~ 17日(日)	土岐市茶華道連盟

料 金 一服：800円(お菓子付き)

*2 セラリーナ …… 多治見市内の工房で制作されている縦型オカリナ。リコーダーに近い奏法で手軽に演奏できる。

*3 プレ CCC 多治見 …… セラミックバレー協議会が25年3月に開催予定のセラミックバレークラフトキャンプ(CCC)のプレイイベントをフェスティバル会期中に開催予定。

3. カフェコーナー

1F ホワイエカウンターを利用し、有料の喫茶コーナーを設置します。美濃焼のこだわりのカップと美味しいコーヒーでゆったりくつろいでいただきます。

IV 地域との連携事業

1. 美濃焼オープンファクトリーガイドマップ事業

4市内で陶磁器関連製品の製造、加工現場の見学や体験などのオープンファクトリーを実施する事業者をとりまとめたガイドマップを作成します。ガイドマップは、来場者等へ配布し、地域への周遊、美濃焼の認知度向上と地場産業の発展を目指します。

2. 協賛催事との連携

フェスティバル期間中、4市で開催される美濃焼関連のイベントを協賛催事としてガイドマップにとりまとめ、来場者等へ配布し、地域への周遊、美濃焼の認知度向上と地場産業の発展を目指すべく相互連携を図ります。

また、国内外からバイヤー、ギャラリスト*4、雑誌社等を招聘し、国際陶磁器展美濃はもとよりこの地域の美濃焼の魅力発信に努めます。

V その他

1. 第26回美濃茶盃展

(公社)美濃陶芸協会主催の公募展『第26回美濃茶盃展』をフェスティバル会期中に同時開催します。

会 期 11月8日(金)～17日(日)

会 場 国際会議場

入 場 料 無料

実施主体 (公社)美濃陶芸協会

*4 ギャラリスト …… ギャラリーを構え、美術作品の展示・販売を行う美術商。作品を正しく広めたり、若い才能を見出し、育て、世界に発信するなどの重要な役割を担う。

2. 4市小中学生招待事業

4市の小学4年生、中学2年生を第13回国際陶磁器展美濃及び岐阜県現代陶芸美術館に招待します。鑑賞を通じて、地域に根付く産業・文化である「やきもの」への愛着や郷土愛を育みます。

※各学校へはバスを手配します。

※現地滞在時間は概ね1時間30分程度です。

3. 飲食の提供

来場者の昼食の提供として、レストラン以外でもお弁当・お茶などの販売を行います。

第8号議案

国際陶磁器フェスティバル美濃実行委員会 2024年度 収支予算について

国際陶磁器フェスティバル美濃実行委員会 2024年度 収支予算について、次のとおり承認するものとする。

2024年3月26日提出

国際陶磁器フェスティバル美濃実行委員会

会長 岐阜県知事 古田 肇

国際陶磁器フェスティバル美濃実行委員会
2024年度 収支予算(案)

【収入】

(単位:円)

大科目	中科目	小科目	主な内容	予算	(参考)
					2020当初予算
01 事業収入	01 事業収入			22,150,000	17,783,050
				22,150,000	17,783,050
		01 入場料収入	国際陶磁器展チケット売上	21,000,000	16,783,050
		02 参加負担金収入	事業、レセプション等参加負担金	150,000	0
		04 バス乗車料収入	シャトルバス乗車料	0	50,000
		05 図録売捌収入	図録売上	1,000,000	900,000
		07 物販収入	物販収入	0	50,000
02 負担金収入	01 負担金収入			126,500,000	134,500,000
		01 負担金収入	岐阜県、4市、商工会議所等	126,500,000	134,500,000
03 補助金収入	01 補助金収入			22,000,000	21,400,000
		01 補助金収入	補助金、企業等協賛金	22,000,000	21,400,000
04 繰越金収入	01 繰越金収入			27,152,000	5,640,326
		01 繰越金収入	前年度繰越金	27,152,000	5,640,326
05 雑収入	01 受取利息			506,000	705,767
		01 預金利子収入		1,000	500
	02 預り金			1,000	500
		01 預り金収入	労働保険料等預り金	5,000	5,267
	04 雑収入			500,000	700,000
	01 戻入金	最終審査時立替修理費の戻入金	500,000	700,000	
収入合計				198,308,000	180,029,143

【支出】

大科目	中科目	小科目	主な内容	予算	(参考)
					2020当初予算
01 事業費	01 国際陶磁器展事業費			191,619,000	176,315,459
				105,966,000	98,126,200
		01 報酬	審査員等報酬	4,940,000	4,600,000
		07 賃金	監視等アルバイト賃金	1,558,000	434,000
		08 報償費	入賞賞金	14,000,000	14,000,000
		09 旅費	審査員、被表彰者等旅費	10,950,000	9,990,400
		11 消耗品費	審査会用消耗品、展示会用消耗品	2,200,000	860,000
		12 燃料費	審査員送迎車両等ガソリン代	20,000	10,000
		13 会議費	審査員歓迎レセプション食費等	1,116,000	1,462,000
		14 印刷製本費	図録・入場券等製作費	9,100,000	9,050,000
		17 通信運搬費	案内文書等送付	881,000	489,800
		18 手数料	海外送金手数料、振込手数料等	200,000	150,000
		19 保険料	イベント保険料	50,000	50,000
		20 委託料	会場設営・管理委託、作品輸送委託、通訳等	48,951,000	47,130,000
21 使用料及び賃借料	審査会・展示会施設・備品等使用料	9,000,000	9,300,000		
24 租税公課費	輸入消費税・関税	3,000,000	600,000		
	02 産業・文化・地域振興事業費			39,250,000	52,382,000
		01 報酬	食企画監修料、出演者報酬	1,300,000	0
		07 賃金		0	868,000
		08 報償費	産振事業報償	500,000	100,000
		09 旅費	各種事業打合せ旅費	0	200,000
		11 消耗品費	飲食事業食器購入、事業材料費等	2,100,000	2,700,000
		12 燃料費	焼成費、光熱費	800,000	400,000
		13 会議費	ボランティア等昼食代	300,000	294,000
		14 印刷製本費	各種チラシ等印刷	3,750,000	680,000
		17 通信運搬費	産業振興事業各種送付	100,000	120,000
		18 手数料	振込手数料等	50,000	50,000
		19 保険料	ボランティア等保険料	300,000	300,000
		20 委託料	産振各種事業委託料	21,800,000	39,930,000
		21 使用料及び賃借料	産振事業各種施設使用料	8,250,000	4,240,000
23 負担金補助及び交付金		0	2,500,000		

国際陶磁器フェスティバル美濃実行委員会
2024年度 収支予算(案)

大科目	中科目	小科目	主な内容	予算	(参考)	
					2020当初予算	
02 管理費	03 広告宣伝事業費			32,944,000	22,187,259	
		09 旅費	海外PR等出張旅費、海外招待者受入旅費	4,656,000	1,095,000	
		11 消耗品費	PR用消耗品、広報事業景品	1,100,000	700,000	
		13 会議費	招待者食事代	100,000	250,000	
		14 印刷製本費	公式ガイドブック、開催ポスター、チラシ等作成	5,650,000	3,200,000	
		17 通信運搬費	開催ポスター、チラシ送付	350,000	300,000	
		18 手数料	振込手数料	25,000	24,000	
		19 保険料	看板等賠償責任保険等	100,000	67,000	
		20 委託料	広告掲載委託料、看板等制作委託等	20,770,000	16,421,259	
		21 使用料及び賃借料	広告看板使用料、イベント出展料	183,000	120,000	
		24 租税公課費	看板設置許可申請証紙等	10,000	10,000	
		04 企画費			13,459,000	1,620,000
	09 旅費		就任依頼、打合せ等旅費	814,000	250,000	
	11 消耗品費		各種消耗品	200,000	150,000	
	13 会議費		昼食会費	420,000	600,000	
	14 印刷製本費		マニュアル、報道冊子作成	800,000	450,000	
	17 通信運搬費		文書送付	10,000	10,000	
	18 手数料		振込手数料等	15,000	10,000	
	20 委託料		小中学生招待バス運行業務委託等	11,200,000	100,000	
	05 派遣スタッフ費			0	50,000	
		20 委託料	(公財)セラミックパーク美濃業務委託	0	2,000,000	
	01 人件費			6,689,000	3,713,684	
				1,553,000	1,090,979	
		03 福利厚生費	アルバイト福利厚生費	50,000	9,751	
		25 還付金	アルバイト賃金	1,500,000	1,081,228	
		25 還付金	アルバイト職員所得税還付金	3,000	0	
		07 事務費			4,170,000	1,830,000
			09 旅費	出張旅費 25,000(東京)×4回	100,000	50,000
			10 交際費	冠婚葬祭費	10,000	10,000
11 消耗品費			コピー機パフォーマンス料金、各種事務用品等	500,000	550,000	
13 会議費			打合せ等	10,000	10,000	
14 印刷製本費			封筒印刷代	100,000	50,000	
15 修繕費			事務機器等修繕	100,000	50,000	
17 通信運搬費			郵便・宅配・電話料金等	300,000	300,000	
18 手数料			振込手数料等	50,000	40,000	
20 委託料			車両等管理・事務補助業務委託	2,000,000	0	
21 使用料及び賃借料			理事会・運営委員会会場使用料等	150,000	150,000	
22 事務機器購入費			事務局員用PC	600,000	450,000	
24 租税公課費		法人市県民税、消費税、印紙等	250,000	170,000		
10 予備費				966,000	792,705	
		29 予備費		966,000	792,705	
支出合計				198,308,000	180,029,143	